

災害は忘れた頃にやってくる

「自助」と「共助」で災害に備える

災害

各地で風水害が多発

昨年7月、九州北部を襲った「九州北部豪雨」。気象庁が「これまでに経験したことのないような大雨」と発表したこの豪雨は、各地に甚大な被害をもたらし、国の「激甚災害」に指定されました。

近年、狭い範囲に短時間で強い雨が降る「局地的大雨」や「集中豪雨」による水害や土砂災害が、全国各地で多発しています。

桂川町でも、平成22年、24年に、集中豪雨による水害や土砂災害が発生し、被害が出ています。また、過去には台風による被害も多く発生しており、雨量の増えるこれからの時期は十分な警戒が必要です。

土砂災害に警戒を

平成22年の集中豪雨により、瀬戸の大楠踏切付近で発生した土砂崩れは、民家一棟が全壊し、福北ゆたか線も2日間にわたって不通となるなど、大きな被害が出ました。集中豪雨や長雨が続いた場合は、土砂災害が起こる可能性が非常に高まります。山間部など土砂災害の危険がある場所にお住まいの方は、十分にご注意ください。

土砂災害の主な前兆現象

- がけから水が流れている
- がけに割れ目ができている
- がけから小石が落ちてくる
- 山鳴りがする
- 急激に川の水が濁る
- 雨が降っているのに、川の水位が低下している

土砂災害警戒区域について

福岡県と桂川町では、土砂災害防止法に基づき、土砂災害の恐れがある区域を「土砂災害警戒区域」に指定し、住民の生命・身体を守るための警戒避難体制の整備を推進しています。お住まいの周辺が区域に指定されていないか一度ご確認ください。

【確認先】

- 福岡県 県土整備部 砂防課
☎092・643・3679
- 福岡県 飯塚県土整備事務所
河川砂防課 砂防係
☎21・4941
- 桂川町役場 総務課 庶務係
☎65・1100



注意報・警報の発表について

大雨注意報

大雨による災害が発生するおそれがある際に注意を呼びかける。

大雨警報

大雨による重大な災害が発生するおそれがある際の警戒を呼びかける。

土砂災害警戒情報

大雨警報が発表中、土砂災害の危険が高まった際に発表。最大級の警戒を呼びかける。

水害や土砂災害への警戒の指針となるのが、大雨注意報、大雨警報、そして土砂災害警戒情報です。これらの情報が発表された際は、浸水や川の氾濫、土砂災害等に十分に注意しましょう。

災害に関する連絡先

桂川町役場	☎65・1100
桂川消防署	☎65・0321
飯塚警察署	☎21・0110
飯塚県土整備事務所 (県の管轄する道路・河川にかんすること)	☎23・4111
NTT 災害用伝言ダイヤル (災害時の家族の安否確認などに使用)	☎171